

令和5年度
小川町立樺台中学校
グランドデザイン



学校教育目標

絆を深め、人と地域社会に貢献できる生徒の育成

○自ら学ぶ(知) ○思いやる(徳) ○体を鍛える(体)

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・第3期埼玉県教育振興基本計画
- ・埼玉県教育行政重点施策
- ・第3次小川町生涯学習推進計画
- ・小川町の教育振興に関する大綱
- ・小川町教育行政重点施策
- ・おがわ学

めざす教職員像

- ・ 凡事徹底：当たり前のことを疎かせず真摯に取り組む教師
- ・ 美点尊重：一人一人の生徒のよさや可能性を引き出し伸ばす教師
- ・ 言動一致：言葉だけでなく行動で範を示す教師
- ・ 人間味：生徒の「思い」や「個性」を大切に作る人間性豊かな教師
- ・ 教師魂：研究と修養に努め、プロとしての誇りと使命感を持ち続ける教師

めざす学校像

笑顔・感動・夢にあふれる
地域と共に歩む学校

- ・ 笑顔：一人一人が居心地の良さを感じる学校
- ・ 感動：自他を認め合い、自分の可能性に気づかせのばす学校
- ・ 夢：自分の夢や目標の達成に向けて夢中になれる学校

めざす生徒像

自ら学び、鍛え、高め合う生徒

- ・ 自ら学ぶ(知)：目標を持ち、知性を高め合う生徒
- ・ 思いやる(徳)：自他のよさを認め、共に心や感性を磨き合う生徒
- ・ 体を鍛える(体)：共に心身の健康に努め、体力の向上を目指す生徒

- (1) 深い生徒理解に基づく指導と支援に努め、生徒一人一人のよさに気づき、生徒の「夢」や「志」を育む魅力ある教育活動を推進します。
- (2) 基礎・基本の確実な定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力の向上に努め、学ぶ喜びを実感できる授業づくりを推進します。
- (3) 生徒が主体的、創造的に考え活動できる授業づくりや行事づくりを推進します。

全日常の心構え

(教職員も生徒も)

- ・ 時を守る
- ・ 場を清める
- ・ 礼を正す

- (4) 教職員の共通理解・共通行動に基づき、生徒・保護者・地域の方から信頼される、安心・安全な学校づくりを推進します。
- (5) 人権教育及び道徳教育を推進し、ボランティア活動や体験活動などを通して、人間性豊かな心と望ましい人間関係を育む教育を推進します。
- (6) 学校・家庭・地域との連携を図り、保護者、地域に関わった学校づくりを推進します。

本年度の重点・努力点

- (1) 生徒にとっても教職員にとっても魅力ややりがいを感じる教育活動の推進
- (2) 保護者、地域から信頼される開かれた学校づくりの推進
- (3) 安全・安心・快適な学校づくりの推進
- (4) 豊かな心と人間性を育てる教育の推進
- (5) 生徒指導・教育相談の充実～あたたかく、きびしく、ねばり強く～
- (6) 健やかな心身の育成と体力向上の推進

- * 学習指導要領の目標達成に向けた指導方法の工夫・改善
- * 朝読書、家庭学習(タブレット端末活用)等の推進
- * 生き方指導としての進路指導、キャリア教育の充実
- * 「おがわ学」を通じた問題解決学習や体験学習の実施
- * 心を磨く清掃活動・奉仕活動・ボランティア活動の推進
- * おはようございます・はい・ありがとうございます・さようなら等のあいさつの励行

- * 自他の生命尊重と他を思いやる人間性豊かな心を育む多様な集団活動や体験活動の充実
- * いじめ、非行・問題行動の未然防止、早期解決、再発防止の強化
- * 生徒が主体的に取り組む学校行事や生徒会活動等の実施
- * 自ら心身を鍛え、たくましい心身づくりと体力の向上に取り組む生徒の育成
- * 生徒一人一人の自己実現に向けての支援・援助の充実

本校は、令和5年度で開校27年目となり、4月10日(月)に1年生40名、2年生38名、3年生35名でスタートしました。

家庭や地域の支え (PTA、学校運営協議会委員、民生委員・児童委員、保護司、自治会・地域等の皆様との連携・協力)

生徒会マスコット
“ケヤツペ”

